

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2023～2024年度 国際ロータリー ゴードン R. マッキナリー 会長テーマ

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう

創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町 3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 加藤 英樹
幹事 石川 泰隆
会報委員長 岡田 行永

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3214回例会プログラム

[当年度=12回目；当月=3週目]

2023年（令和5年）10月18日(水)

会場：ホテルクラウンパレス知立

酒井法丈ガバナー公式訪問

刈谷 RC・知立 RC 合同例会……

〈司会：知立 RC プログラム委員会〉

- 12:30 1. ガバナー入場
2. 点 鐘
3. 開会宣言
4. 「君が代」「奉仕の理想」斉唱
5. 歓迎の辞・ゲスト紹介及び会長挨拶
食 事
6. 出席報告
7. ニコニコボックス報告
- 12:55 8. ガバナー紹介
13:00 9. ガバナー卓話
10. 謝 辞
11. 閉会宣言
- 13:30 12. 点 鐘
散 会



ゲ ス ト

RI 第2760地区 ガバナー 酒井 法丈 様
RI 第2760地区 地区幹事 杉浦 敏夫 様
RI 第2760地区 地区スタッフ 中根 富夫 様
青少年交換学生 エマ・オリビア さん

出 席

会員総数 97名 出席免除 26名
出席義務者+免除者の内例会出席者 84名
欠 席 9名 出席率 89.29%
前々回（9/25）の修正出席率 100%

歓迎の辞・ゲスト紹介及び会長挨拶

知立ロータリークラブ
渡辺 浩二 会長

酒井法丈ガバナーをはじめと致します、地区役員の皆様、刈谷・知立合同例会に、ようこそお越し下さいました。心より歓迎を申し上げます。

また、午前中は、会長・幹事との懇談会におきまして、大変貴重なご助言を数々頂き、誠にありがとうございました。御礼申し上げます。

それでは、あらためまして、ゲストのご紹介をさせていただきます。

本日卓話を頂きます、RI2760地区 ガバナー 酒井法丈君です。

続きまして地区幹事 杉浦敏夫君です。もう一方、地区スタッフの中根富夫君です。

皆様、豊田ロータリークラブの所属でございます。

本日はどうぞ、よろしく願い致します。

本日は、合同例会と言う事で、加藤会長を始めとします、日頃より大変お世話になっております、刈谷クラブの皆様には、知立まで御足を運んで頂き、ありがとうございました。本日ホストの立場上、大変恐縮ですが、両クラブを代表致しまして、一言ご挨拶をさせていただきます。

酒井ガバナーにおかれましては、刈谷も知立も、豊田の隣町ですので、よくご存じかと思いますが、刈谷・知立、共に、市の花は「カキツバタ」でございます。

そして、カキツバタは、ご承知の通り愛知県の花でもあります。

花言葉は「幸せは必ず来る」という、まさに「希望を生み出す」、RI テーマのような花言葉であります。刈谷市の小堤西池のカキツバタ群落は、日本の三大カキツバタ自生地の一つで、国の天然記念物にも指定をされております。また知立の八橋カキツバタは伊勢物語に登場する名勝地であり、尾形光琳の作品、燕子花図屏風や八橋蒔絵螺鈿硯箱は国宝であり、知立市民の誇りでもあります。

また知立市は、東海道五十三次の39番目の宿場町として古くから栄えており、山町から牛田にかけての松並木は、大変風情があり、当時を偲ぶ魅力が、今も残っております。そして現在は、ご覧頂いたかと思いますが、名鉄の連続立体交差事業と、駅周辺の区画整理事業が進展しておりまして、駅周辺の街並みは大きく姿を変えつつあります。先達の40年前の構想が、今、形となり、今後のまちづくりの起爆剤となり、魅力あふれる中心市街地づくりが期待をされております。

そのような状況下、我々ロータリアンは、様々な職業や役職を通して、まちづくりや地域活動に深く関わっております。個々のメンバーの活躍の積み重ねが、地域において、酒井ガバナーのおっしゃられる、ロータリーブランドを育むものであり、引いてはロータリープライドを培うものではないかと、私は思っております。

本日はガバナーより、貴重なご講話を頂きて、ロータリアンとして、学びを深め、今後のロータリー活動の糧としたいと思います。ご指導、ご助言を宜しくお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。本日はご来訪、ありがとうございました。

ガバナー紹介



刈谷 RC 加藤 英樹 会長

卓話

国際ロータリー第2760地区
2023-24年度
ガバナー 酒井 法丈 様



RI 会長 ゴードン
R. マッキナリー氏
メッセージ

深刻な課題に直面している中でも、ロータリーは会員と世界の人びとのために働き、恒久的な平和を築くために尽力し、すべての活動に帰属意識とインク

ルージョンを浸透させています。

だからこそ、私はロータリーの皆さんに「世界に希望を生み出そう」と呼びかけているのです。

研究によると、自分の幸せを守る効果的な方法は人に親切にすることだと判明しています。

そして心の平安を得ることによって、私たちは世界に平和をもたらすことができるようになります。ロータリーの本質は平和を築くことにあります。私たちの奉仕プロジェクトの多くは、積極的平和のための土壌づくりです。

平和は夢ではなく、受身的なものでもありません。一生懸命努力し、信頼を獲得し、難しいかもしれませんがオープンな会話をする事で得られるものです。平和は粘り強く、勇敢に実践しなければなりません。人とのつながりと目的意識が、あらゆるロータリー会員を奮立たせてくれることでしょう。

素晴らしいクラブ体験を提供できるようにクラブのリーダーが尽力すれば、より多くの会員を維持することができ、より多くの入会候補者がロータリーに関心を持ってくれます。これ以上ない居心地のよい、これ以上ない魅力的なクラブを築きあげましょう。

酒井私見「言い換えれば、魅力的なクラブは居心地がいい、居心地がいいから会員を維持することができ、入会候補者もロータリーに関心をもってくれる。」

クラブの例会から奉仕活動まで、帰属意識を高めるこ

とが目標です。だれもが自分らしくいられる、包括的で居心地のいい環境を作りつづける必要があります。「ロータリーには自分の居場所がある」と思えるような場所にする必要があります。そうできるかどうかは私たち次第なのです。

RIの重点事項

- ①ポリオプラスプログラム ②メンタルヘルス
- ③女兒のエンパワメント

ビジョン声明から DEI について

自身の中での「ロータリー像」について問いかけます。

- ①なぜロータリークラブに入会しましたか？
- ②ロータリークラブの会員とはどのような人達ですか？
- ③ロータリークラブはどのようなことをしているのですか？
- ④なぜロータリークラブ会員であり続けているのですか？
- ⑤あなたのクラブを代表する活動は何ですか？

以上五つの事を自身に問いかけてビジョン声明を考えてください。

ビジョン声明

「私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指します」

ビジョン達成のための行動計画

- I より大きなインパクトをもたらす
- II 参加者の基盤を広げる
- III 参加者の積極的なかわりを促す
- IV 対応力を高める

この I から IV までの行動計画は皆さんに問いかけた「ロータリー像」の中にヒントがあります。

I は⑤に、II は①②に、III は③に、IV は④につながります。

I のインパクトをもたらすために、新たな方法を探りましょう。

II の基盤を広げるには、一緒に活動できるようにつながりと機会をつくり出しましょう。

III の積極的なかわりを促すためには、ニーズを知りそのニーズに応える活動を実行しましょう。

IV の対応力を高めるには、日常では得ることのない価値観、事象に触れましょう。

DEI (多様性、公平さ、インクルージョン)

多様性は、ロータリー創立からの価値観として存在していたが、表層的な多様性ではなく、深層に思い致した対応が重要。

公平さは、世代やジェンダーを超えた関係性を生み出せるかどうか鍵となる。

インクルージョンは、感覚ではなく、実際の言行に生かすことが望まれる。

プライド、ブランドとは

親睦と奉仕は、ロータリーの両輪の如く言われますが、実は一つの大きな「輪」としてとらえ、親睦が自身の成

長する機会を得る事ができ、奉仕からは心の豊かさを培えることができる、これがロータリーの魅力ではないでしょうか。

よって、プライドは我々ロータリー会員がクラブに対し帰属意識が生まれることにより誇りとなり、ブランドはクラブにおいて自身の居場所があり、居心地がよければクラブに愛着が生まれ、クラブのブランド力が上がるものと考えます。

お願い

- 1. ロータリー財団への寄付
- 2. 地区大会への参加
- 3. RFF (ロータリー・フード・フェスティバル) への積極的な参加 (チケット・企業協賛)
- 4. 世界大会でのガバナークナイトへの参加

